

2016 年度 ソフトウェア工学／ソフトウェア方法論

筆記試験とレポート課題について

■成績評価について

達成度確認のための筆記試験（60 点満点）とレポート（40 点満点）の合計点を成績とする。
ただし、出席回数が所定の回数（実施回数の 60%）に満たないものは不合格とする。

■筆記試験について

- **日時・場所** 2月8日（水）14:45 集合，A21 講義室
- **試験時間** 75分
- **出題範囲** 講義を行なった範囲のすべて
- **持込み資料** 手書きで直接書かれたノートのみ持込み可（それをコピーしたものは不可）

■レポート課題について

毎回の授業で出題する演習問題（最大で 13 問）のうち，8 問以上に解答すること。
ただし、欠席した回の演習問題には解答することができない。

- **提出日** 2月8日（水）の筆記試験開始時に試験会場で一斉に提出を受け付ける。
- **評価基準** 解答した問題数や解答の正しさを評価する。説明問題の場合は，解答に含まれる文章の表現力（説明がわかりやすく見栄えが美しいこと）も評価する。
なお，故意であるか偶然であるかによらず，表現が他のレポートに酷似しているレポートの評価は相当の減点となる。

担 当 情報理工学コース 栗原正仁